

法人 春日部

第 165 号

(平成28年1月号)

みんなで回覧しましょう。



公益社団法人 春日部法人会

〒344-0062 春日部市粕壁東1-20-28 春日部市商工振興センター3階
TEL.048(761)3551 FAX.048(752)8244

ホームページを
是非ご覧ください

春日部法人会

検索

<http://kasukabehojinkai.jp/>



〔わが町〕

幸手 権現堂「順礼の碑」

天正4年(1576年)頃に築かれた権現堂堤の中央には「順礼の碑」や「供養塔」が建っている。享和2年(1802年)長雨が続き堤が切れ、幾度修理しても大雨が降りだすと一夜のうちに切れてしまうというありさまだった。ある時、堤奉行の指図で村人達は必死の改修工事をしてた。大被害と続く工事で疲れ果てていると堤の上に母娘の順礼が通りかかり、「私の人柱になろう。」と念仏を唱えて渦巻く泥水の中に身をおどらせた。これを見た娘順礼もあつという間にその後を追った。すると不思議にもそこから水がひいて、難工事もみごとに完成することが出来たという。

この順礼母娘を供養するため昭和11年に石碑が建てられ、この碑には明治時代の日本画家結城素明(ゆうきそめい)による母娘順礼像が刻まれた。

順礼の碑も掲載されている幸手の観光まち歩きマップ「日光街道宿場めぐり幸手宿」が完成し、幸手市内各公共施設に設置されている。ぜひ、かつての幸手宿をめぐってみたいかがたろうか。

◀日光街道宿場めぐり幸手宿

CONTENTS

新年のご挨拶	2
税務署だより	4~6
税についての作文	7~9
税を考える週間	
納税表彰式/公開講座	10
女性部会 健康セミナー/ティーコンサート	11
青年部会 全国青年の集い 茨城大会	11
決算期別説明会/年末調整説明会	12

公開セミナー「ウソの見抜き方」	12
女性部会東部ブロック公開事業	13
青年部会講演会	13
税制改正提言活動	14~15
花と緑いっぱい運動	16~17
法人会の基本方針	17
支部だより	18~19
新入会員の紹介	20

会員サービス	
インターネットセミナー	21
写真で見る春日部法人会	21
想うがまま	22
法人会の福利厚生制度	23
新春講演会・賀詞交歓会のお知らせ	24

新年のごあいさつ



更なる高みを目指して

公益社団法人 春日部法人会 会長
野原 宏

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、ご健勝にて輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。平成21年、私は村田会長の後を受け会長職を仰せつかり、今年7年目の春を迎えました。この間、国の公益法人制度改革の流れの中で「公益社団法人」という新たな運営を選択し、また、社団化30周年という大きな節目を経験しました。昨年8月の春日部税務署幹部の皆様との懇談会の席で、中坪署長様より、「①公益社団法人を選択した ②そしてその運営を継続している ③多忙な業務の時間を割いてご尽力いただいていることの3点に敬意を表する」とのお言葉をいただきました。こうした運営ができますことは、関係官庁、並びに関係諸団体の平素のご指導ご協力、そして何よりも会員の皆様のご協力があったること、改めて謝意を表するものでございます。

現在、我が国は本格的な人口減少社会の到来、急速な高齢化の進展、環境問題の顕在化、自然災害の増加及び被害の甚大化といった社会・経済情勢を迎えています。経済情勢は、緩やかな回復傾向が継続しているとは言われますが、私たち中小企業にとって実感するには至っていないように感じられます。

こうした中で、昨年末より社会保障・税番号(マイナンバー)制度の導入が始まりました。行政手続きの簡略化や、必要な情報の把握、災害時での活用等、さまざまなメリットもありますが、企業が新たな制度に対応するには、職員の訓練や経費負担だけでなく、不安も伴います。消費税10%への引き上げも迫っております。さらにTPPの影響なども懸念される所です。刻々と変化する社会情勢下、企業の存続・発展を図るには、正しい知識と情報が必要です。法人会では各種研修会、会報やセミナーなどを通じて、企業経営に求められる知識や情報を提供しています。特に、法人会の中心となる活動である企業の健全経営を支える税の知識は、税務署や税理士の先生方とも協力しながら、研修会・説明会等を実施しています。また、研修などに参加できない方へは、インターネットを通じたセミナーや全法連が作成した小冊子を広報誌と一緒にお届けしています。

法人会の各事業に参加いただくことや役員として運営に携わっていただくことは、様々な業種の経営者と知り合い、その交流を通じてお互いの経営感覚を磨き、自らの視野を拡げることにも繋がります。ぜひ積極的な参加や新たな事業提案をお願いいたします。

役員一同、本会の意義を改めて深く認識すると共に、新たな会員拡大に向けた魅力ある法人会とすることに一層努力を傾注してまいりますので、引き続き、皆様の温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして良い年になりますことをご祈念申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。



年頭のごあいさつ

春日部税務署 署長
中坪 敬治

あけましておめでとうございます。

公益社団法人春日部法人会の皆様方におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、野原会長はじめ役員並びに会員の皆様には、平素より法人会活動を通じまして、税務行政に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

貴会におかれましては、「地域の発展と活力ある法人会をめざす」ことを活動理念とし、地域社会貢献活動や正しい税知識の普及並びに納税道義の高揚を図るため、各種研修会や講演会を開催されているほか、租税教育にも積極的に取り組まれ、公益社団法人としてふさわしい幅広い事業活動を展開されておられます。これも、ひとえに、役員並びに会員の皆様方の熱意の賜物であり、心から敬意を表する次第であります。今後とも、公益社団法人として地域社会に密着した魅力ある会運営をなされ、知名度の向上並びにより活力のある組織が築かれますことをご期待申し上げます。

年も改まりまして、本年は十二支の九番目の申(さる)年にあたります。申年の申は本来「しん」と読み、「のびる」や「もうす」という意味

があります。申は「雷」の原字であり「稲妻」を表した象形文字で、神の技という意味もあるそうです。また申年は、病や厄が「去る」と云われもあり、いいことや幸せがやってくる年ともいわれております。

さて、税務行政を取り巻く環境を見ますと、急速に進む少子高齢化・経済のグローバル化・ICT化の更なる進展など、大きく変化しております。私ども税務の執行に携わる者としては、適正・公平な課税と徴収の実現並びに納税者の利便性の向上に努め、与えられた使命を着実に果たし、国民の皆様からの税務行政への理解と信頼を得ていくことが重要であると考えております。また、まもなく所得税等の確定申告の時期を迎えますが、「e-Tax」には「国税庁ホームページからの簡単申告」、「添付書類の提出省略」、「還付金がスピーディー」などのメリットがあり、「ダイレクト納付」におきましては、納付手続きが簡単で便利となっておりますので、是非、ご利用いただけますようお願い申し上げます。社会保障・税番号制度につきましては、本年1月から順次利用が始まっております。番号制度の円滑な導入に向けまして、会員の皆様方が制度を十分に認知・理解していただきますよう、引き続き、制度に関する周知・広報や説明会の開催など、積極的なご支援をお願い申し上げます。

結びにあたり、新しい年が公益社団法人春日部法人会の益々の発展の年となりますよう、併せて会員企業の皆様方の益々のご健勝、ご繁栄を心から祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。